

平成27年度第2回

三沢市総合教育会議議事録（公開）

総務部総務課

## 平成27年度第2回三沢市総合教育会議

1 開催日時 平成27年12月25日（金）13:30～14:30

2 開催場所 三沢市役所大会議室

3 出席者

(1) 市長 種市 一正

(2) 教育委員

委員長	宮野 楠見
委員長職務代理者	山田 妙子
教育委員	相沢 靖恵
教育委員	立花 肇
教育委員（教育長）	吉田 健

4 事務局

(1) 総務部

総務部長	宮古 直志
総務課長	佐々木 亮
総務課長補佐	田中 浩
総務課人事管理係長	種市 浩継

(2) 教育委員会事務局

教育部長	中村 健一
教育総務課長	小松 栄二
学校教育課長	工藤 正彦
学務教育課長補佐	小比類巻 謙

5 会議次第

(1) 開会

(2) 市長挨拶

(3) 議事

（仮称）「三沢市教育大綱」（素案）について

## 6 会議の概要

### 【宮古部長】

皆様ご苦勞様です。ご案内の時間より若干早いようですが、委員の皆様全員お揃いになりましたので、会議をはじめたいと思います。

私、本日の司会を務めます総務部長の宮古でございます。よろしく願いいたします。

それでは、ただいまから平成 27 年度第 2 回三沢市総合教育会議を開会いたします。

本日の会議は、お手元の次第に沿って、進めさせていただきますので、よろしくお願い致します。

まず、はじめに、種市市長よりごあいさつ申し上げます。市長、よろしくお願い致します。

### 【市長挨拶】

皆さんこんにちは。ご挨拶申し上げます。

平素より市政運営につきまして、格別のご高配を賜り、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

また、本日は、師走の大変お忙しい中、第 2 回三沢市総合教育会議にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

さて、10 月に第 1 回会議を開催し、三沢市の教育に関する大綱の策定方針について、説明させていただきました。

今回は、未来を拓く子どもたちのために、誰が見てもわかるもの、さらには、心にまで伝わるようなものに重きを置き、教育の目標である（仮称）三沢市教育大綱素案を練り上げました。

内容については、この後、説明させますが、私の意としては、次代を担う、児童・生徒が創造性や個性を生かし、刻々と変化する社会の中で自立して豊かな人生が送れるよう、知・徳・体のいわゆる「生きる力」をバランスよく育てることとして、

1 つ目、「確かな学力」の育成

2 つ目、「豊かな心」の育成

3 つ目、「健康で活力ある体」の育成

この 3 つの育成方針を立て、三沢市の教育大綱とする内容といたしました。

本日は、大綱の策定に向け、委員の皆様と議論を膨らませてまいりたいと考えておりますので、忌憚のないご意見やご提言をいただきますよう、お願いいたしまして、甚だ、簡単ではありますが開会に当たっての挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願い致します

**【宮古部長】**

ありがとうございました。

本日の案件ですが、協議事項が1件となっております。

それでは、三沢市総合教育会議設置要綱第4条第3項の規定に基づき、会議の議長は市長が務めることになっておりますので、議事進行につきまして、種市市長、よろしく申し上げます。

**【種市市長】**

それでは、しばらくの間、議長を務めて参りますので、委員の皆様方のご協力をよろしく申し上げます。

それでは、さっそく、議事に入りたいと思います。

(仮称)三沢市教育大綱(素案)について、事務局から説明願います。

**【佐々木課長】**

総務課長の佐々木と申します。よろしく申し上げます。

それでは、(仮称)三沢市教育大綱(素案)については、ご説明いたします。

教育大綱(素案)の1ページをご覧ください。

ここでは、大綱策定の趣旨を記載しております。

少し長くなりますが、全文を読ませていただきます。

人口減少・少子高齢化に伴う人口構造の変化は、税収の減及び社会保障費の急増など、全国の自治体が直面する大きな課題となっております。この状況は、本市においても例外ではなく、それらに伴う影響を常に意識し、新たな視点、柔軟な発想、変化への対応力を持ったまちづくりが求められます。

本市では、市の最上位計画として、平成25年3月、平成25年度から29年度までの5か年の方向性について、6本の基本方針を基軸に、30政策、89施策を掲げた「三沢市総合振興計画後期基本計画」を策定するとともに、当計画の実行性を保つため、向こう3か年の事業規模や目標値等を示した三沢市総合振興計画後期基本計画実施計画を新たに策定しました。

このような中、平成27年4月1日「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に伴い、同法第1条の3第1項の規定により、地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針「国の第2期教育振興基本計画」を参酌した上で、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。

このたび、本市では、同法第1条の4第1項の規定に基づく、市長と教育委員会構成する三沢市総合教育会議において、三沢市の教育について、協議と調整により、

教育の目標である「三沢市教育大綱」を策定しました、という趣旨を記載させていただきます。

次に、2ページをご覧ください。

ここでは、教育大綱策定の考え方と位置付けを記載しております。

教育大綱は、本市の教育行政を推進するための基本指針となるもので、三沢市総合振興計画の基本理念である「人とまち みんなで創る 国際文化都市」の実現に向け、教育の目標である大綱を示し、三沢市教育委員会が別に策定した「三沢市教育振興基本計画」と連動するものであり、下には教育大綱の位置づけを簡単に図化しております。

次に、3ページをご覧ください。

ここでは、教育大綱の期間と教育大綱に基づく施策の実施を記載しております。

まず、期間であります。三沢市総合振興計画後期基本計画終了年度までの平成28年度から29年度までの2年間を期間とします。

また、教育大綱に基づく施策の実施は、三沢市の基本理念であります「人とまち みんなで創る 国際文化都市」の実現に向け、教育分野の基本方針「豊かな心と体を育むまちづくり」及び三沢市教育大綱に基づき、具体的な事業を実施します。

実施に当たりましては、三沢市教育委員会が定める「三沢市教育振興基本計画」と連動させ、三沢市の現状と課題を明確にした上で、「家庭、学校、地域、行政の力」を結集して効率的かつ効果的に教育施策を推進していくことといたします。なお、「三沢市教育振興基本計画」と連動性について、このあと、教育委員会から説明がありますので、よろしく申し上げます。

次に、4ページをご覧ください。

教育大綱であります。先ほど、市長のあいさつの中で、大綱への想いが述べられましたとおりであります。まず、一つ目として、自ら考え、様々な問題に積極的に対応し、解決する力など「確かな学力」を育成します。

二つ目として、自分を大事にし、人を思いやる心や感動する心など「豊かな心」を育成します。

最後、三つ目として、たくましく生きるため、「健康で活力のある体」を育成します。

以上の三つの育成方針をもちまして、三沢市教育大綱としたいと考えております。

説明は、以上となります。

#### 【小松課長】

教育総務課長の小松です。三沢市教育大綱と連動することとなる、三沢市教育振興基本計画について、ご説明します。お手元の冊子の表紙をご覧ください。この計画は、「夢の実現、社会を生き抜く力の養成」をスローガンに、平成27年度から31年度

までを計画期間として、平成27年4月に三沢市教育委員会が策定したものです。

2枚めくって1頁、「はじめに」をご覧ください。1番「趣旨」において、この計画は、三沢市総合振興計画後期基本計画の教育関連部分に基づいていること、2番「性格」で、この計画は教育基本法の第17条の「地方公共団体はこれを定めるよう努めなければならない」という規定に基づく計画であることを記しています。

めくって2頁には教育施策の方針をこのように掲げ、となりの3頁ではこの計画が、4つの基本的方向性、8つの教育成果の目標、15の基本施策からなる構成であることが書かれています。

次に4頁をお開きください。まず、4つの基本的方向性とは、「1 社会を生き抜く力の養成」、「2 未来への飛躍を実現する力の養成」、「3 安全・安心な教育環境の構築」、「4 市民の活力と生きがいづくり」としております。

次に6頁をお開きください。8つの教育成果の目標につきましては、「1 夢の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育」、「2 生き抜く力を育む、キャリア教育の推進」、「3 英語によるコミュニケーション教育の充実」、「4 切れ目のない、学びのセーフティネットの充実」、めくっていただいて、「5 学校・家庭・地域発、コミュニティ組織の構築・活用」、「6 まもる・伝える・育む、ふるさと文化の保存・活用」、「7 創造性に富み、地域発信ができる文化活動」、「8 元気・感動を生み出す、健やかなスポーツ活動」としております。

10頁をお開きください。15の基本施策は、このように掲げており、その基本施策を実施するための主な事業等について、11頁以降に書いてあります。

最後に13頁、「おわりに」では、教育を取り巻く環境の変化に応じて、計画期間内であっても、この計画を見直すこともあることを書いてあります。

以上、三沢市教育大綱との連動が想定される、三沢市教育振興基本計画について、ご説明いたしました。

#### 【種市市長】

ありがとうございました。

それでは、委員の皆さんからご意見等を伺いたいと思います。

まず、宮野委員いかがでしょうか。

#### 【宮野委員】

教育環境の場の中では、他市での先行している教育大綱を見ますと、事細かに書いているものありますが、先ほど、教育委員会でも説明がありましたけれども、教育委員会の基本計画があるわけですので、非常にわかりやすく一番根本となる1、2、3、3つのシンプルなこういう大綱で非常にわかりやくよろしいと思いますし、市民にもアピールできると思います。そういう意味で非常に気さくな大綱と考えますので、こ

れでよろしくお願ひしたいと思ひます。

**【種市市長】**

ありがとうございます。では、相沢委員いかがでしょうか。

**【相沢委員】**

教育大綱というところで、将来、児童・生徒が創造性や個性を生かしつつ、社会の中で自立して豊かな人生が送れるよう、というところが三沢市教育振興計画のスローガンである社会を通じて力を養うというスローガンと共通してと思ひますので、構成としては十分連動しているものと思ひます。

また、その下の3つの育成方針も目指すところではいいのではないかと思ひますし、分かりやすくというのはいいと思ひます。その中で、個人的な感想ではありますが、先ほど市長の挨拶の中で、誰が見てもわかるようにしたいということで、一つ目の確かな学力の育成の下に書いてある自ら考え、様々な問題に積極的に対応しという表現が何となく分かりづらいついのような感持を有ておひまして、三沢市総合振興計画にあるように、基礎的な知識や技術の習得と、それを活かして、自ら考え、様々な問題に主体的に対応しとした方が身近な感持が有ておひます。それ以外であれば、自ら考え、様々な問題に主体的に対応し、とした方が私としては、分かりやすいのかなと思ひます。よろしくお願ひします。

**【種市市長】**

ありがとうございます。それでは、立花委員いかがでしょうか。

**【立花委員】**

私は、基本的には、簡潔でいいと思ひます。当面は2年間と言うことで、その後は、社会情勢に依じて変更もあるとしておひますので、とりあえずはこのような方向性で良いと思ひます。

**【種市市長】**

ありがとうございます。それでは、山田委員いかがでしょうか。

**【山田委員】**

各委員がこれまでおっしゃつたように、私も三沢市教育大綱、とても簡潔で適切な文章だと考えておひます。大概の学校では、知・徳・体、1、2、3に沿つて教育目標が設定され、その下に努力目標が、各学校が児童・生徒にあつたさういふ努力目標と言うのが設定されておひます。さういふ各学校でずつと行つてきたのを確かなものにするために、三沢市では、このさういふものを設けたと言うことは本当によかつたなと思つておひます。今までやつてきたことがさらに確かなものになるさういふことで、この3つの大綱が適切だなと考えるおひます。

**【種市市長】**

ありがとうございます。それでは、最後に教育長いかがでしょうか。

**【吉田委員】**

まず、市長が策定した三沢市の教育に関する大綱、教育大綱、知・徳・体、1, 2, 3と言うことで、これは、三沢市教育振興計画、今年度4月に策定したものと連動していることで、非常にいいものであると考えております。特に、知・徳・体、括って生きる力、具体的には、振興計画では、その具現化する具体策として、このような形で連動、そしてタイトルを社会を生き抜く力と、生きる力をキャッチ、そして具体的な方向性として事業として、生き抜く力の養成このような観点から、非常に連動し基軸となるものであると思います。私はこれで大変ありがたい、良いものであると考えております。

**【種市市長】**

ありがとうございます。委員から色々意見をいただきました。大綱については、私の想いでこのような簡単なものにいたしました。ただ今、皆さんからの意見を伺い私の想いが理解されれば、大変ありがたいと思っております。

また、意見の中で、一部修正案がありましたので、少し検討する必要があると感じております。ただ、いずれにしても、大きな柱とした3つの方針は、問題がないというこでありますから、非常にありがたいと思っております。事務局の方で追加することがあればお願いします。

**【佐々木課長】**

先ほど、相沢委員からご意見のありました件について、事務局で検討させていただき、皆さんへご提示させていただきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

**【種市市長】**

それでは、この大綱、「確かな学力」の育成、「豊かな心」の育成、「健康で活力のある体」の育成、この3つの育成方針については、概ね了解ということでもありますので、委員の皆様にお諮りしたいと思います。（仮称）三沢市教育大綱（素案）については、「了承」ということでよろしいですか。

**【異議なし】**

異議なしとのことでありますので、（仮称）教育大綱（素案）については、了承とさせていただきます。ありがとうございます。その他、せつかくの機会でもありますので、何なりとご発言をいただきたいと思います。

**【宮野委員】**

本日午前中に教育委員会を開催しまして、このたび引き続き教育委員長となりましたので、ご報告いたします。

総合教育会議という場が出来たということで大変ありがたいと思っております。各委員色々な意見があると思えますし、お願いしたいとき、逆に市長からお願いされるときもあるかもしれませんので、こういう場でお話しできる機会が出来たということは、大変ありがたいと思っております。



**【種市市長】**

今の改革は、そういうことも含めて、ダイレクトに行政に反映させるべくしてできたものでありますので、しっかりと皆さんの意見を受け止めて出来る限り、配慮しながら、施策を展開していかなければならないと考えております。他にありましたらお願いします。

**【相沢委員】**

三沢市生まれではなく、こちらに来てから短いですが、三沢は緑が多く、公園も多いので子供を育てる環境は、非常に良いと思っております。私の子供が小学校に入學してみますと、夏はプール、冬はスキーとか学校の体育時間が少ないと感じておりました。

近年は、徐々にバスなどを利用して良くなってきておりうれしく思っております。今までそれが出来なかったのが、親が連れて行くなど大変だと聞いたことがある。

学校生活においては、みんな一緒に経験というものを増やしてほしいと思っております。

それと、緑が多いという点で、公園自体が多いということと、綺麗に整備されているということ、遊具がきちんと整備されているので非常に充実しているが、ここ数年街路樹や、公園の木々がどんどん切られているところがありまして、色々な事情があると思いますが、木々があることで夏場は涼しく、温暖化にも効果があると思っておりますので、なるべくなら緑を残してほしいと思っております。

**【種市市長】**

ありがとうございます。三沢市には、言うように公園が多くあります。街路樹については、苦情が寄せられており、木が大きすぎて邪魔になるなどと言った苦情がありました。私もあまり木は切りたくはないが、そういう苦情等もありますので、ご理解をお願いしたいと思います。他にありましたらお願いします。

**【山田委員】**

教育委員を拝命させていただき18年となりますが、教育現場のことがやはり把握できないです。そういう把握する機会が少ないので、教育委員会の事務局にすべてゆだねております。その辺の工夫が欲しいと考えております。

話は変わりますが、ウエナッチ姉妹都市交流についてですが、何かもう少し子供たちが自分たちが進んで色々な計画を立てて勉強する、そういう事になったらもっと子供たちが知識を利用し、創造しながら生きる力を育てるようなことが出来るのではないかと考えております。子供たちが交流して、自立してやった方が良いのではないかと考えております。

ある本に、九州の福岡市で南太平洋の色々な島々の子供たちを200人位毎年集め、2週間位共同生活をさせているという記事を読みました。その活動により体験した子供たちが大人になって非常に良かったなど、生活に結びついている。そのことで、こ

の事業が27年も続いてということです。そのことに非常に感心しまして、三沢でもそういう点からも何か出来ないものか感じておりました。

**【種市市長】**

ありがとうございました。ウエナッチに行く生徒がどういう事を目指したいとか、色々ディスカッションするなどという事が大事かもしれません。参考にさせていただきます。他になければ、会議を閉じたいと思いますが、いかがでしょうか。

**【特になしの発言】**

ありがとうございました。それでは、委員の皆様には、引き続き、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

本日の議事はすべて終了いたしました。議事進行につきましてご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。それでは、事務局にお返しいたします。

**【宮古部長】**

最後に今後のスケジュールについて、事務局から説明させます。

**【佐々木課長】**

次第の裏面に今後のスケジュールを載せておりますので、ご覧いただきたいと思っております。

年明けの1月から2月にかけて、ホームページ、情報公開コーナーで教育大綱(案)について、パブリックコメントを実施いたします。

なお、意見等があった場合は、事務局において修正し、その内容を委員の皆様により、協議させていただきたいと思っておりますので、その際は、よろしくお願いいたします。

その後、3月中に大綱を決定し、公表したいと考えております。

説明は、以上となります。

**【宮古部長】**

ただ今の今後のスケジュールについて、質問等ある方いらっしゃいますでしょうか。

無いようですので、以上をもちまして、第2回三沢市総合教育会議を閉会いたします。本日は、誠にありがとうございました。